

こんにちは ふくま健治です

活動報告ニュース
20年12月2号

国保税・介護保険料の負担軽減を

●暮らしへの支援について、国保税や介護保険料の負担軽減について質問しました。



(1) 当面大分市として、所得のない中学生までの均等割りの軽減措置をおこなうこと。

市民部長「子育て世帯の負担軽減を図るため、子どもに係る均等割保険料を軽減する措置を創設するよう全国市長会、全国中核市市長会を通じ引き続き国に要望していく」

(2) 第8期改定に向けて、介護基金なども充当し、保険料の引き下げをおこなうこと。

福祉保健部長「第8期介護保険事業計画策定委員会で広く意見を聞き、介護給付費準備基金も全額充当して算出することを基本に適正な保険料の設定に努める」

信号機設置・河川整備・猪被害対策を



●大分市民アンケートによせられた地域からの要望については以下の3点について質問しました。

(1) 庄の原橋南側の交差点に信号機設置を

市民部長「今後地元の同意を確認したうえで、申請の窓口となる大分中央警察署へ依頼していく」

(2) 尼ヶ瀬川などの河川浚渫を

土木建築部長「河川浚渫樹木伐採は、洪水時の河川水位を低下させる有効な対策であり、今後とも様々に機会を通じ県へ強く要望していく」

(3) 住宅隣接地での猪被害対策を

農林水産部長「住宅地では銃器が使用できないため箱罾を設置する。防護さく設置についても宅地等の補助対象とな

る。迅速・適切な対応で市民が安心・安全に暮らせるよう被害軽減に努めていく」

意見書・請願の結果について



●党議員団が議会運営委員会に提出した「少人数学級の推進を求める意見書」は1会派の反対があり、採択にいたりませんでした。

●請願第5号・コロナ禍から命と暮らしを守る年金支給を国に求める意見書(年金者組合提出)

●請願第6号消費税率5%への引き下げを求める意見書(消費税をなくす大分の会提出)

は「継続審議」となりましたが、審議未了・廃案の取り扱いとなります。

今議会で、市民要求で前向きの変化

●私が提案していた高齢者等のごみ出し支援について、対象者・収集(案)が提案され令和4年度3月施行で準備がすすんでいます。

●風力・太陽光発電など、再生可能エネルギー発電設置の設置に関する要綱(事業者による地元自治会等への説明会の実施、災害発生時の事業者の対応など)の制定準備がすすんでいます。

風力発電事業で大分市に申し入れ



11月30日、「風力発電を考える会・おおいた」は、大分市と臼杵市境の尾根に計画が進められている風力発電事業について①住民への丁寧な説明と誠意

ある対応。②住民の合意と納得なしに、事業の強制的実施はしないこと。など要請することを要望しました。

●12月21日には、田村貴昭衆議院議員など、現地での住民との懇談会、建設予定地の現地調査をおこなう予定となっています。

●風力発電を考える会・おおいたで、住民の合意・納得ない風力発電事業の中止の要請を求める署名活動も始まります。ご協力をお願いします。

暮らしや地域の要望をお寄せください

ふくま健治生活相談所

大分市東大道3-2-6

546-4505 (FAX兼用)

携帯090-2714-5612

